

地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	アソビシロ
役職	
氏名	田尻泰崇
着任日	令和 6 年 6 月 1 日

活動月	令和 6 年 6 月（着任 1 ヶ月）
主な活動	1.着任式 2.挨拶回り 3.地域おこし協力隊 1 年目研修

1.着任式

はじめまして。令和 6 年 6 月より地域おこし協力隊に着任しました、田尻泰崇と申します。
6 月 1 日に南九州市市役所にて着任式が行われました。

塗木市長から激励のお言葉をいただき、身が引き締まる思いで辞令を頂戴しました。
続けて受け入れ先のアソビシロの原本代表と鮫島さんを交えて今後どのように活動していくかを話し合いました。

これから南九州市の教育分野の魅力を広く宣伝して、学生増加につなげられるように頑張っていきます。募集活動と並行して受け入れるための居住環境の整備もしっかり行っていくしますので、よろしくお願いします！



2. 挨拶回り

活動にあたり、今回担当する川辺高校、薩南工業高校、潁娃高校の三校にご挨拶に伺いました。各高校の校長と今後、市と高校、地方の協力体制を作って南九州市の教育の魅力を広く広めるための話し合いをしました。高校をより魅力的に伝えられるよう先生や学生の話聞いて魅力を存分に全国に伝えられたらと思います。



3.地域おこし協力隊 1 年目研修

6月26日(水)、カクイックス交流センター(かごしま県民交流センター)にて行われました。午前は協力隊の卒業生が講演を行い、地域と行政とどの様に協力体制を作ってきたか大切なことや注意することをご教示いただきました。

相手の立場をたって物事を進めることの大切さを知ることができました。

それを踏まえ、午後からグループワークが行われました。

1グループ4～5名で4グループ存在し、各グループごとに設定された町で協力隊としてどの様に活動していくかシュミレーションするワークでした。

各々の設定の中で、問題点を洗い出し、どの順序で誰に行動を起こしてどこに問題が生じてくるかを話し合い、対策と解決に結び付けていきました。

どのグループの発表もその視点は気づかなかったと新たな発見があり、とても勉強になりました。この研修会を元に今後の活動を組み立てていこうと思います。

雑談にはなりますが、様々な場所から集まった協力隊の卒業生スタッフ、現役協力隊の皆さん、とても魅力的な方々ばかりで交流がとても充実しました。

このように視野が広がる有意義な研修会に今後も参加します。

